

# 菜の花だより

【発行】東海みなみ日本共産党後援会  
(部内資料)2012年2月 東海村村松2401-2  
TEL/FAX 029-284-0761 大名美恵子気付

## 危険な原発NO! クリーンなエネルギーへ 力あわせて安全・安心な村に



当選の報を受け、万歳をする大名議員と支持者・後援会  
のみなさん(1月22日、23時すぎ)

1月22日投開票の村議選で、日本共産党の大名美恵子議員は、699票を獲得し4選を果たすことができました。ご支援をいただきましてありがとうございます。

政治不信が強まる中、投票率は前回より約7.5ポイント低下しました。

結果を受けて大名美恵子議員は、駆けつけていただいた支持者・後援会のみなさまにお礼を述べたあと、「危険な原発はなくして!これ以上の負担増は困ります!という村民の願いを痛切に感じました。かかげた公約とお寄せいただいたご要望の実現に全力をつくします」と挨拶しました。

従前にもまして、日本共産党へのご支持ご支援の輪を広げていただけますようどうぞよろしくお願いたします。

### 初議会(臨時議会)は2月8日

新議会の任期は、2月1日からです。

2月1日に会派代表者会議が開かれ、新会派の確認が行われ、2月8日の初議会(1日のみ)では、議長・副議長、委員会の構成が確認されました。

□議長 村上邦男議員 □副議長 大内則夫議員  
所属委員会

大名美恵子 議会運営委員会  
総務委員会(副委員長)

川崎篤子 文教厚生委員会 議会報編集委員会

### 新議会の会派構成



(敬称略)

【日本共産党】 大名美恵子 川崎篤子

【新政会】 鈴木 昇 村上邦男 飛田静幸  
舛井文夫 川崎和典 吉田充宏

【親和とうかい】 大内則夫 越智辰哉  
河野健一

【光風会】 江田五六 恵利いつ 照沼 昇

【豊創会】 村上 孝 豊島寛一

【公明党】 岡崎 悟 植木伸寿

【無会派】 相沢一正 武部慎一

#### 菜の花会恒例

### 新春交流会

たくさんのご参加お待ちしております



●湯の沢鉱泉●

今回は、常陸大宮市山方の「湯の沢鉱泉」です。湯冷めをしない支度をお願いします。  
お勧めは、「山間の一軒屋、日本秘湯を守る会々員の宿、野菜・山菜を中心とした食事、手打ちそば・自家米を提供」していることです。

\*日時 2月19日(日)

出発午前10時(送迎バス)

\*集合・帰着場所 押延麵亭藤前

\*参加費 4500円

\*帰着予定 午後4時

## 一部損壊住宅の修繕費助成事業

8日の東海村臨時議会を前に、一部損壊住宅の修繕費助成事業案について各会派に説明がありました。

計画では、23・24年度で4040軒を対象とし、予算総額1億2千120万円。修繕工事費3万円以上の方に上限3万円助成。申請をし、写真（工事の前後どちらでも）、領収書を提出します。罹災証明書はなくても大丈夫です。申請件数が伸びれば、予算増額も期間延長も視野に入れるとのこと。

ただし、材料を買ってきて自前で修繕した場合は該当になりません。

### 支援は限りなく全村民を視野に

多くの皆さんの要望にこたえ、村がやっと決断しスタートさせることになった一部損壊住宅の修繕費助成ですが、例えば工事費3万円以下の場合や、自前で修繕した場合など支援が何もないままでよいのか、早速、改善要望が出されました。未曾有の大震災は全村民が被害者であるという視点が重要です。

## ごあいさつ

みなさま、新年をいかがお過ごしでしょうか。

政権交代から2年余、「自民党政治を変えたい」という国民の願いは次々と裏切られてきました。「異常な対米従属」「大企業・財界の横暴な支配」という古い政治の枠組みに縛られているかぎり、国民の願いに決してこたえることはできません。

「3代目」の野田政権はそうした反省もできずに、アメリカ・財界「使い走り」政権として、自民・公明両党にすりより、「民自公翼賛体制」、「数の力」で自民党政権時代でさえできなかった悪政を強行しようとしています。

震災復興、原発ゼロをめざす運動を始め、普天間問題、TPP問題、そして「消費税増税と社会保障制度の一体改悪」を許さないたたかいなど、新年からたたかいが続きます。私たち国会議員と候補者は、地方議員や党员・後援会員のみなさんと力を合わせ、野田政権と「民自公翼賛体制」に正面から対決し、日本の政治の閉塞状況を打ち破る展望をあらゆる分野で堂々とさし示してたたかいぬく決意です。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

## ストップ 消費税10%

くらしも経済  
も財政も壊す

民主党政権は、「社会保障と税の一体改革」と称して、社会保障の連続改悪をすすめながら消費税の税率をいまの2倍の10%にしようとしています。これは、過去に類のない最悪の「消費税増税と社会保障の一体改悪」に他なりません。

消費税率を10%にすれば、家計や個人消費が冷え込み、いっそう景気が悪化することは明らかです。社会保障改悪では、年金支給額の切り下げや支給開始年齢の引き上げ、定率の医療費窓口負担にくわえた新たな定額の負担増などが計画されており、国民のいのちと健康を根底から脅かします。

社会保障の財源は、「聖域」をもうけず歳出のムダを削減すること、負担能力に応じた税・社会保険料で賄うという応能負担の原則をつらぬいて確保すべきです。



(北関東)  
塩川てつや



(北関東)  
梅村さえこ



(北海道、東北、北関東)  
紙 智子



大門みきし

しんぶん赤旗のお申し込みは、  
大名美恵子議員へ。または、日本共産党のホームページに申し込みのページがあります。ご利用ください。

しんぶん  
赤旗

かんたん /  
ネットでお申し込み

見本紙 無料でお届け

購 読

お申し込みの方の声

